

教育だより新潟 **学校** **家庭** **地域** のところをつなぐ

かけはし

Vol. 24

- いじめ根絶県民運動(1面)
- インターネットトラブルから子どもを守る(2面)
- 子どもを交通事故から守りましょ(3面)
- いんふおめーしょん(4面)

平成20年(2008年)7月8日発行 新潟県教育委員会

学校・家庭・地域が一体となつて いじめのない社会を築こう!



教育長 武藤克己

県教育委員会では、昨年度に引き続いて、いじめ根絶県民運動に取り組んでいます。この運動を通して、子どもたち一人一人に「いじめをしない・いじめを許さない」という意識が育ってくれることを願っています。昨年度からの取組で、社会全体のいじめに対する意識が少しずつ高まってきましたが、残念ながら今でもいじめに苦しんでいる子どもがいます。いじめは学校だけで解決できる問題ではなく、社会全体で働きかけていく必要があります。子どもたちが一人一人のよさを発揮して、みんなが楽しい学校生活を送ることができるよう、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいきましょう。

今年度のいじめ根絶県民運動の方針

ひろげる

県内各地の取組に
広がっていきます。

つなげる

「いじめ根絶にいがた県民会議」の
各構成団体の取組を
組織的な取組につなげます。

つたえる

テレビ・ラジオ・新聞等を通して
県民全体に伝えます。

今年度のいじめ根絶県民運動では、運動の趣旨に賛同していただいた企業・団体が「企業サポーター」として県民運動を応援しています。また、本県と縁のある著名な方々が、「個人サポーター」として、学校訪問応援キャラバン等の取組を行っています。



中村真衣さん (シドニーオリンピック銀メダリスト)の メッセージ

ひとりで悩みを抱え込まないで、まずは親に相談しよう…「**元気**」「**勇気**」「**やる気**」
3つの気をもとう



中村礼子さん (水泳で北京オリンピック出場)のメッセージ

十人十色…人はそれぞれ違っていい。
「私の心の中に相手を認める気持ちがあれば、きっと相手も私のことを受け入れてくれるのだと思います。」



新潟アルビレックスBB 長谷川誠選手(バスケットボール)が 阿賀野市立安田中学校を訪問

今、こうして自分がプレーできるのは多くの人の支えがあったから。感謝の心、そしてまわりの人を大切に思う気持ちを私たちはいつも忘れない。

NIIGATA ALBIREX BB/bj-league

JFAととろのプロジェクトによる 学校訪問応援キャラバン

元アルビレックス新潟でプレーしていた山口素弘さんが柏崎市立日吉小学校を訪問し、「夢」をもつことの大切さなどを子どもたちに語りかけました。



「いじめ根絶県民の集い」を開催します!

～9月23日(祝)新潟テルサにて～

県民の集いでは、県内の小学生、中学生、高校生、大学生による演奏や演技、柏崎市出身の堀井真吾さん(声優)らによるプロの朗読劇を行います。

出演者のメッセージを通して、私たちの心をつなぐ大切なものを考えてみましょう。

主な出演

- 新潟市立関屋中学校合唱部
- 新潟県立新潟中央高等学校ダンス部
- 上越市立大町小学校、燕市立燕西小学校
- 新潟市立米倉小学校
- 新潟県立新潟盲学校
- 新潟大学学生
- 堀井真吾さん(朗読劇) 他

●いつでも気軽に相談してください。●

～いじめ相談窓口～

- 全国统一の24時間いじめ相談ダイヤルー 0570-078310
- 新潟県いじめ相談電話(毎日24時間)ー 025-526-9378
- 0258-35-3930
- 025-231-8359
- 県立教育センター悩みごと相談テレホンー 025-263-4737(平日9:00~16:00)
- 新潟市いじめSOS電話(毎日24時間)ー 025-222-0110

ストップ・ザ・いじめ

～やめよういじめ 許さないじめ～ いじめ根絶にいがた県民会議

